芸術鑑賞会

11月20日（金）、石川県から陶芸家の十一代大樋長左衛門様を講師にお招きして文化庁主催事業の芸術鑑賞会が行われました。「うつわの哲学」と題した講演会では、大樋焼に関するレクチャーや大樋様による茶碗作成のデモンストレーションが行われました。手際よく美しい器に仕上げていく様子を生徒たちは真剣に見つめていました。その後は、大樋焼用の粘土を用いて、自分にとって大切な人を思い浮かべながら制作する活動に取り組みました。保護者の方々も参加し、粘土の冷たい感触を楽しみながら、皿やコーヒーカップなど思い思いの作品を制作することができました。本物の芸術に触れる貴重な体験となりました。







